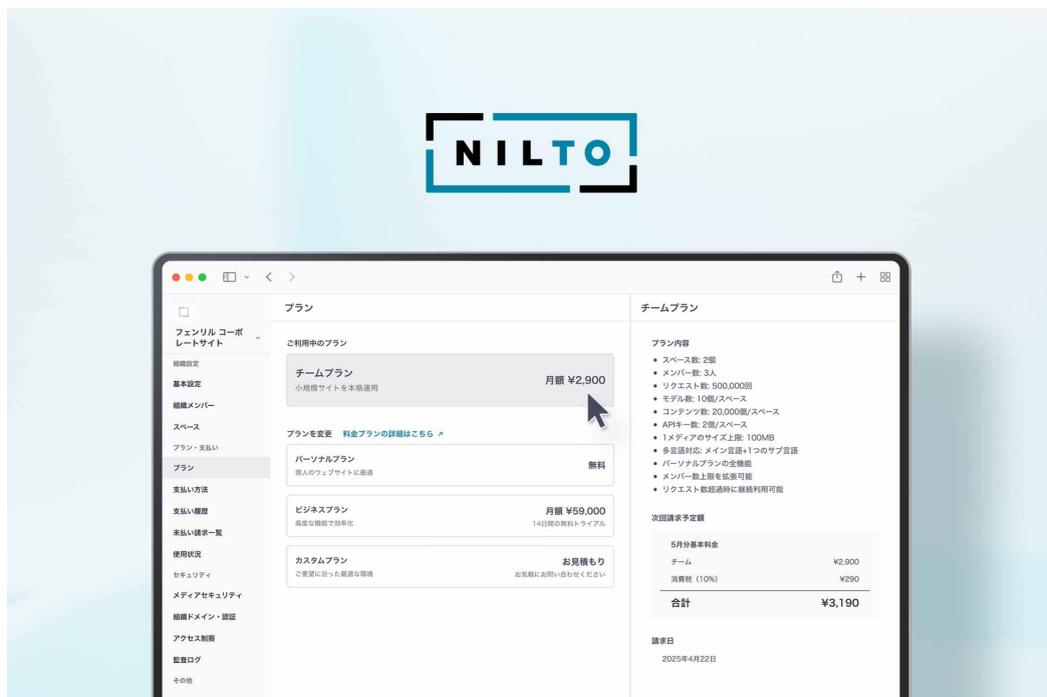




フェンリル、ヘッドレスCMS「NILTO」で 小規模サイトに最適なセルフサーバ型プランを提供開始

デザインと技術のフェンリル株式会社（本社：大阪府大阪市、最高経営責任者：牧野兼史、以下フェンリル）は、2025年3月10日（月）よりヘッドレスCMS「NILTO（ニルト）」の料金プランにチームプランを新設し、セルフサーバ形式での提供を開始しました。

営業担当者を介さずに、ユーザーが管理画面上でクレジットカードを登録することで利用できます。また、これまで営業担当者経由でのみ提供してきたビジネスプランも、セルフサーバで利用できるようにしました。



チームプランの特徴

チームプランは2,900円/月（税抜）から利用できるリーズナブルなプランで、小規模なウェブサイトをチームで本格運用するのに最適です。月間リクエスト数の上限は50万回で、これはページビュー換算で月間約10万PV（※）に相当します。無料のパーソナルプランでは、リクエスト数の上限に達した場合に利用制限がかかりますが、チームプランでは継続して通常運用が可能です。超過料金は翌月初に請求・決済されます。データ転送量は無制限のため、高画質な画像や動画を多用したいウェブサイトの運用でコストを抑えられます。

料金プランの詳細については、以下のページをご覧ください。
<https://www.nilto.com/ja/pricing/>

※1PVあたりのリクエスト数を5回（API 1回 + メディアファイル4回）と想定した場合

チームプランで利用できる主な機能

フレキシブルテキスト

従来のリッチテキストエディターに代わる、書式を柔軟にカスタマイズできる本文入稿用のフィールドです。引用ブロックのデザインを複数使い分けたり、吹き出しのような階層構造の段落を作成したり、表現力豊かな記事を簡単に入稿できます。利用可能な書式を限定できるため、運用マニュアルに頼らずにデザインの一貫性を保てます。

多言語コンテンツ

1つのコンテンツに言語ごとのデータを入力でき、ウェブサイトやアプリの多言語コンテンツの管理が容易です。フィールドごとに翻訳するかどうかを設定でき、翻訳しない場合はメイン言語の内容が自動で継承されるため効率的です。

チームプランではメイン言語に加えてサブ言語を1つ、合計2言語まで利用できます。

リアルタイム共同編集

1つのコンテンツを複数のチームメンバーが同時に編集でき、編集内容はリアルタイムで各メンバーの環境に反映されます。編集の順番待ちをする必要がなく、業務のスピードを上げることができます。

画像最適化

NILTOにアップロードした画像ファイルを、サイズやトリミング、画質、フォーマットなどを指定して表示する場所ごとに最適化できます。最適化された画像はCDNでキャッシュされるため、高速な配信が可能です。

コンテンツ・メディアのアーカイブ

当面は不要であるものの、削除はしたくないコンテンツやメディアをアーカイブして整理できます。アーカイブされたコンテンツやメディアは、通常の一覧画面には表示されなくなりますが、必要に応じていつでも復元できます。アーカイブされた内容を参照しているコンテンツを公開しようとするすると警告が表示されるため、安全に運用できます。

NILTOについて

NILTOは小規模からエンタープライズまで対応できる、高機能で小回りの利くクラウド型ヘッドレスCMSです。柔軟なカスタマイズ性、高度なセキュリティ機能、大規模運用に適したコラボレーション機能を提供します。

NILTOプロダクトサイト：<https://www.nilto.com/>

フェンリルについて

デザインと技術を最大の強みとするプロフェッショナル集団
専門性を超えたチームワークから生まれるプロダクトやサービスを通じて、
ユーザーにハピネスを届けることを使命としています。

フェンリル株式会社 会社概要

| | |
|---------|---|
| 会社名 | フェンリル株式会社 (英語表記 Fenrir Inc.) |
| 大阪本社 | 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワー B 14F |
| 東京本社 | 東京都品川区西五反田2-27-3 A-PLACE五反田 4F |
| 最高経営責任者 | 牧野 兼史 |
| 設立 | 2005年6月13日 |
| 事業内容 | デザインと技術を追求したプロダクトとサービスの制作 |
| サイト | https://www.fenrir-inc.com/ |

本件に関するお問い合わせ

リリースに関するお問い合わせ

フェンリル株式会社 広報担当

pr@fenrir.co.jp

※現在リモートワーク中のため、メールでのご連絡をお願いいたします。